

现况。取明祖改

『みんな自分らしくいるためのはじめてのLGBT』

遠藤 まめた // 著 筑摩書房 T367/E59

トランスジェンダー当事者としての体験をきっかけに、LGBTの子ども・若者 支援に関わる著者が、まわりの人と違っていることについて語り、性別やセクシ ュアリティにまつわる違いを超えて共感できることがたくさんあると伝える。

『 井駄言辞典 早く絶版になってほしい』

日経 xwoman // 編 日経 BP 367/D13

古いステレオタイプによって生まれたひどい発言を「駄言」と名付け、どんな発言が駄言なのか、発言の何が問題なのかを明らかにする。駄言との向き合い方も紹介。

『ジェンダーと脳 性別を超える脳の多様性』

ダフナ ジョエル、ルバ ヴィハンスキ∥著 紀伊國屋書店 491/J59 人間の脳や心の複雑さは、女/男という2つの枠ではとらえきれない。人の脳は様々な特徴が入り混じる。神経学者が、性別とジェンダーに対する固定観念を打ち砕く。

『多様な社会はなぜ難しいか 日本の「ダイバーシティ進化論」』

水無田 気流 // 著 日経 BP 日本経済新聞出版本部 367/Mi38

なぜ日本にダイバーシティ(多様性)は根づきにくいのか。近年話題をよんだトピックスを元に分析し、日本社会の問題に迫る。日本経済新聞女性面連載コラムを加筆・編集。

『女の子だから、男の子だからをなくす本』

ユン ウンジュ//文 エトセトラブックス 36/Y

女の子らしさって?男の子らしさって?性別の枠組みから自由になり、これから 必要なジェンダーの知識を紹介する絵本。



資料が貸し出し中の場合はご予約できます。 また、分館からお取り寄せもできます。 カウンターまでお申し出ください。



『パパの家庭進出がニッポンを変えるのだ!

ママの社会進出と家族の幸せのために』

前田 晃平 // 著 光文社 599/Ma26

パパの家庭進出なしにママの社会進出はありえない! と気づいたパパが「男性育休」「長時間労働」「夫婦間の不平等」などのテーマについて豊富なデータと実体験を交えて綴る。

『魅力的な十人の女性』

高畠 久 // 編 永井 多恵子 // 著[ほか]答える人 彩流社 281/Mi49 貧困や雇用不安など多くの問題を抱える日本。己のために働く政と官、企業の大 半は社会貢献の意識が薄い。もはや男中心の社会では日本の再生はない。10 人の 女性に取材し、その魅力から再生へのヒントを探る。

『女性が共に、より羽ばたくために TOGETHER,SHE SOARS』 ザ ドリーム コレクティブ // 著 現代書林 336/J76

女性が更に輝くためにダイバーシティ&インクルージョンを推進している企業 13 社の事例を詳しく紹介。小池百合子、滝川クリステルの寄稿も収録。

『喜ばれる人になりなさい 母が残してくれた、たった 1 つの大切なこと』 永松 茂久 // 著 すばる舎 289/N15

2020 年ビジネス書年間ランキング 1 位の著者が贈る…母から学んだ人生で大切なたった1つの教え。母と子、父と子、愛情、友情、師弟、家族、仕事の真髄が凝縮された一冊。

『女性コーチ それぞれの歩み』

小谷 究、三倉 茜 // 編著 流通経済大学出版会 780/J76

女性コーチが直面しやすいとされる課題を整理し、国内外で行われている女性コーチ育成のための取り組みがまとめられてます。各競技で活躍する女性コーチへのインタビューから、彼女たちのキャリアや現在のコーチングについて紹介。



SESSES LEGATES



『お金・仕事・家事の不安がなくなる共働き夫婦最強の教科書 3000以上の家計を診断した人気 FP が教える 』

内藤 眞弓 // 著 東洋経済新報社 591/N29

歯を食いしばってがんばる必要なし!共働き夫婦が笑顔で支え合うように家計 や家事、育児、ご近所づき合いなどの悩み解決方法を紹介します。

『夫が倒れた!献身プレイが始まった』

野田 敦子 // 著 主婦の友社 916/N92

突然始まった夫の介護。夫の手を握りながら自分のことを考える私の介護は妻として 人間として落第?失格?介護の優等生になれず罪悪感と自己嫌悪に苦しんだ日々の 記録。新聞連載コラムを書籍化。

『なんで家族を続けるの?』

内田 也哉子、中野 信子 // 著 文藝春秋 367/U14

私たちは普通じゃない家族の子だった…。家族団欒を知らずに育った内田也哉子と、両親の不和の記憶を抱えてきた中野信子が語り合う、経済的家族論。

『親の支配脱出マニュアル 心を傷つける家族から自由になるための本』

藤木 美奈子 // 著 講談社 146/F59

不健全な生育環境によって負った育ちの傷から立ち直るためのガイド。さまざまなケースとともに、親との距離のとり方や、自分との向き合い方、カウンセリングの受け方などを教えてくれます。

『負けるが花』

小野 美世 // 著 海竜社 367/067

戦う姿勢を恋愛や夫婦関係に持ち込んでもよい結果にはならない。相手と仲良く していたい気持ちに素直になり、愛する人に武器を向けないで、こころの花束を さしだす方法を、多数のワークとともに紹介。